

瑞穂市議会議員選挙公報

瑞穂市選挙管理委員会

この公報は、候補者から提出された掲載文をDTPにより印刷して作成したものです。



鳥居 よしふみ

巨額な公共事業（数百億円）の前に子供と高齢者に税金を払いましょう！

① 学校給食の無償化と子育て世代を全面的に支援します。

本市は昨年議会で「学校給食無償化」が否決されました。しかし、無償化は早急の実施すべきです。そして、第2子以降は保育料の無償化を推進します。

② 高齢者の通院・買い物移動の金銭負担を抜本的に改善します。

七十歳以上・運転免許返納者・障がい者など交通弱者移動の負担を抜本的に改善。例えば、市内民間タクシーを利用し、一律二百円を払い、二千五百円までは負担なし。二千五百円から超過分は自己負担とするなどの方法です。

③ 子供・高齢者の支援をします。

子供食堂活動や高齢者の居場所提供活動をする民間ボランティアへの経済的支援をします。

④ 障がい者生活自立支援のグループホームを提案します。

入居費用が安く、障がい者が安心して入所できる公的グループホームの設置と、民間グループホーム利用者の費用の助成を提案します。

⑤ 瑞穂市の財政は将来、持続可能か検証・提案します。

現在、新庁舎建設事業概ね百億円、穂積駅周辺整備事業百億円から三百億円、公共下水道事業概ね五百億円の3大規模事業を進めています。この3大事業を進めて財政が大丈夫かを検証・提案します。



横田 ますみ

「無ければ、創れば。」

私は、超高齢社会の到来を踏まえ、高齢者を支える若者が定住できる事業の充実。子どもたちが自立のできる力。身につけさせる教育支援。

高齢者が生きがいを持ち続けられる社会の実現。障がい者の権利が守られ活躍の場が与えられる社会の体制整備。そんな、瑞穂市を「無ければ、創ります。」

ヨコタの 挑戦に、 力を！



① 放課後チャイルドコミュニティの充実で学ぶ環境と子育て支援。

放課後学びの場の拡大を実施します。
留守家庭児童会の土曜日の実施、時間延長、対象年齢の拡大、定員の拡大による待機児童の解消などを実施します。

② 高齢者が地域や社会に貢献できる社会の実現。

高齢者が指導者となり、経験や技術を伝承する講座の開設や地域活動を支援します。
還暦後の人生を充実させる学びの機会を提供するため地域における生涯学習体制の整備を提供します。

③ 障がいのある方が誇りを持って活躍できる社会。

障がい者の権利を守りつつ、本人の「できること」を起点に、誇りと生活力を持つ体制を整備します。



馬淵 ひろし

包容力無限大∞

馬淵ひろしの政策

「つながるみずほ」

人と人・人と自然の調和するまち

健康寿命日本一！

予防と笑顔で誰もが健康で活躍するまち
モーニング補助金・健康体操・公民館の活用・有機農業有機野菜・ウオーキング・学び直し・市民協働・防災士障がい者施策の充実・地産地消

「こども」と「まんなか」

子育てを見守る家庭・地域・まち
学力と学習力・学びの多様な学校・子ども食堂・教育クーポン・居場所づくり・共同親権・オガニック給食

令和の新しい政治へ！

市民参画と議会活性化のまち
議会活性化・情報公開・意見交換会・立候補しやすい制度・人材が集まる待遇改善・議員資質向上・政策集団結成・政治塾

論議と算盤・物と心を豊かに強く！

中小企業活性化で強い経済のまち！
中小零細企業支援・チャレンジ支援・伴走型支援・業務提携・企業版ふるさと納税・公私連携

おかげ様・お互い様でつながる絆！

先人が守り伝えた日本精神を呼び覚ます
伊久良河宮、美江寺宿、別府観音など伝統文化の保存・発信・活用・地域のお祭り推奨・居場所づくり（サロン・放課後児童クラブ）・やまごころは、古事記の学び

昭和54年生まれ（44歳） 瑞穂市美江寺生まれ・育ち
妻・長女（高1）・長男（中1）と4人暮らし
瑞穂市立中小・栗原中・岐阜北高 卒業
関西学院大学総合政策学部 卒業
ハマセン就職（LPガス販売・ガソリンスタンド）
元岐阜県商工会青年部連合会 副会長
林英臣政経塾 塾生 ■ みずほ倫理法人会 幹事



広瀬 もりかつ ひろせ

私の提案

高齢者が安心して住める街 瑞穂

- ・市バスの有効活用
- ・市バスのルート、時間の認知度アップ

健康で安心して住める街 瑞穂

- ・市民野球場、市民サッカー場の整備
- ・屋内スポーツ施設の充実

子供たちが安心して住める街 瑞穂

- ・放課後児童クラブの充実
- ・通学路の防犯カメラ設置



瑞穂を想い、 夢紡ぐ。

止まらない少子高齢化やグローバル経済の進展に伴う雇用環境の悪化、消費税増税や物価の上昇など、私たちを取り巻く環境、特に、子育て世代・高齢者世代の環境は激変の渦中にあります。このような時代だからこそ、子どもたちの未来や市民の老後をしっかりと保証する安定したまちづくりのために、人づくり、人に優しい環境づくりが求められているのではないでしょうか。

